

あうんだより

デイサービスセンターあうん広報 / 令和8年1月

相談員 杉澤 琴美

新年の幕が開きました。あうん利用者様、ご家族様にとって良い年になりますよう、心からお祈り申し上げます。
今号では、12月はイベントが色々ありましたが、特に印象深かったクリスマス1本に絞ってお伝えしていきます！

激アツ! あうんクリスマス!!

余興とは何ぞや? あうんにおいては、永遠の未解決テーマとなります。その年の流行りものをして利用者さんは認知していない、ルールのあるゲームをすると本番になるころには段取りが全て吹き飛ぶ…。理屈抜きに面白い!! と思えるものが求められるのです。その条件を満たせるものを挙げるとするならば…今はマツケンサンバしか思い当たりません。マツケンエンタメの頂点です。

しかし、クリスマスが間近に迫っていたころに出会ってしまいました。紅白にも出場していたM! LKというグループが歌う『好きすぎて滅!』。マツケンサンバに次ぐ力を秘めていると直感しました。その日から、クリスマスにだけ訪れるあうんのアイドル・けいこちゃん、世を忍ぶ仮の姿で日夜練習に励んでくれました。

そうして迎えたクリスマス本番、あうんには2号館も合流し大所帯に。「今年一番流行った宴会芸ですよ!」と、利用者さんとスタッフに振り付けを練習してもらいました。なぜ突然?と思われたのも当然の反応。けいこちゃんの『滅!』は利用者さんにもスタッフにもサプライズだったのです。そして遂にけいこちゃんステージの開幕! 会場は(主にスタッフの)黄色い歓声に包まれます。あまりのインパクトに、せっかく覚えていただいた振り付けも吹き飛んでしまったかもしれません。ですがあの一体感、みんな同じものを見て熱狂する感覚は、あうん15年の歴史の中で一番の高揚感でした。

開設から間もなかったころは、スタッフも若くて、ストッキングを顔にかぶって綱引きしたりしていました。そこから数年経ちスタッフも年を重ねて落ち着いてきて、あまり無茶しなくなってきました。余興を何にしよう?と狭い選択肢から探してきた最近のクリスマス会は、あと一歩何か足りないと感じていました。我々に何が足りなかったのか。

今回のことでわかったのは、「楽しむこと」でした。やっているスタッフが楽しくなかったら、利用者さんも楽しんでもくれないでしょう。みんな揃って『滅!』のポーズをするだけで楽しいのです。けいこちゃんのつけまつげバツサリな目と目が合うだけで笑ってしまうのです。我々はずっと、難しく考えすぎていたのかもしれません。

今もあの時のけいこちゃんのダンスと会場の雰囲気を思い出すと多幸感に包まれます。本当にみんな、好きすぎて滅!!



シーフードピラフ、スープ、
手羽元のトマト煮、ジャーマン里芋

↑ 滅ダンス ↑
あの熱狂を再び!!

↑ クリスマス完結編 ↑

こ ぼ れ 話

あうんの目指していること、大切にしていることを、利用者様やご家族様、関係して下さるすべての皆様に少しでも多く知っていただきたくて、広報を作って参りました。昨年度からはInstagramも開設、牛歩のスピードではありましたが、あうんを知ってくださる方が増えたことを願っています。志半ばではありますが、次号で最終回となります。間に合うように頑張ります。どうぞ最後までよろしくお願いいたします。